

## 2022年(令和4年)度 神奈川県協会主催 ソフトボール教室開催要項

神奈川県ソフトボール協会  
理事長 鈴木 利夫  
技術委員長 齋藤 清美

### 1. 目的

神奈川県ソフトボール競技の技術向上と普及発展のため、今年度より投手力と打撃力の向上を目的とし3年計画で実施します。

### 2. 主催 神奈川県ソフトボール協会

### 3. 主管 神奈川県ソフトボール協会 技術委員会

### 4. 開催期日 及び 会場

- (1)第1回 2022年11月27日(日) 横須賀市夏島グラウンド
- (2)第2回 2022年12月 4日(日) 座間市立座間中学校
- (3)第3回 2022年12月11日(日) 横浜市港南台さえずりの丘公園
- (4)第4回 2022年12月17日(土) 茅ヶ崎運動公園野球場

### 5. 時間

受付	8:30 ~ 8:50
開講式	9:00 ~ 9:10
講習時間	9:10 ~ 15:00 (12:00~13:00 昼食休憩)
閉講式	15:00 ~ 15:10

### 6. 講師 公認指導者 及び 神奈川県ソフトボール協会技術委員 他

### 7. 参加資格

神奈川県在住、在勤等のソフトボール愛好者で、県や支部協会加盟の有無は問わない。  
男女を問わないが、小学生以上からシニアまでとする。

### 8. 募集人員

特になし (各会場 120名くらいが目安)

### 9. 申し込み方法

- (1)申込書を各支部で配布し、各支部協会できりまとめ、主管協会に申し込んでください。
- (2)申し込み方法が分からない方は、県協会事務局宛にFAXか郵送で申し込みをしてください。  
神奈川県ソフトボール協会 事務局 住所 : 〒242-0001 大和市下鶴間1774-2  
TEL・FAX : 046-272-6600
- (3)参加会場は、4会場何処に参加してもかまわないが、申し込み締め切りは開催日の7日前までとする。  
(ただし、当日参加は、申込書に記入し各会場の受付で申し込みを認めるが、人数を把握するために、各支部技術委員か、(担当)技術委員に連絡をすること。)

【連絡先】

第1回	2022年11月27日(日)	横須賀市協会	後藤 直樹	携 帯	090-5408-2662
			脇 則勝	FAX	0465-49-3646
第2回	2022年12月 4日(日)	座間市協会	横山 武徳	携 帯	090-7776-1823
			座間市高橋理事長	FAX	046-254-7126
第3回	2022年12月11日(日)	横浜市協会	長原 達彦	携 帯	080-3208-0030
				FAX	045-932-7042
第4回	2022年12月17日(土)	茅ヶ崎市協会	森山 勉	携 帯	090-5574-0064
				FAX	0467-55-9728

10. 参加料

- (1) 小・中・高校生は、1人 500円                      (2) 一般は、1人 1,000円  
 ( なお、参加料は、当日会場受付にてご提出ください。 )

11. 問い合わせ先

天候判断    主管協会技術委員長                      ( 判断時間 : 午前 6時30分 )

12. 講習内容

受講申し込みの際に受講コース(ピッチャー初級・ピッチャー中上級・打撃初級・打撃中上級)の A・B かを選択し、申込用紙に希望コース(A~H)をお書きください。

(状況により、講習内容を多少変更する場合があります。ご了承ください。)

		受講項目	内容
投 手 編	投手 初級部門	A :基本からマスターしたい	基本動作・ボールの握り方・リリース・ブラッシング等
		B :コントロールを良くしたい	腕の回転・上半身の壁ひねり(スパイラル)とひねり戻し・スナップ等
	投手 中上級部門	C :スピードアップをしたい	フォロースルー・ボディーバランス・ステップ等
		D :変化球をマスターしたい	力強いピッチング+守備4方向への送球や対応等
打 撃 編	打撃 初級部門	E :基本からマスターしたい	基本動作・バットの握り方・構え・スイングの軌道等
		F :ミート力を上げたい	タイミングの取り方・ステップ・インパクトの取り方等
	打撃 中上級部門	G :飛距離を伸ばしたい	下半身から動かす練習・メデイシングボールを使って体の使い方を学ぶ
		H :変化球に対応したい	ライズ打ち・ドロップ打ち・チェンジアップ打ち等

講習時程				
★午後の部は、ピッチング・バッティングのどちらもそれぞれの級の中で A・B の入れ替えをする。入れ替えしないでそのままの場所での受講も可とする。				
	投手(初級部門)	投手(中上級部門)	打撃(初級部門)	打撃(中上級部門)
受付 8:30~8:50	★時期的に寒いことも考えられます。受付後スタート時間に合わせ、各自ウォーミングアップ(ストレッチ・ランニング)をし、体を温めておいてください。			
開講式 9:00~9:10				
ウォーミングアップ 9:10~9:25	★日立の選手を中心に、全員でアップをする。			

キャッチボール(基本) 9:25~10:10	★全体でキャッチボール等(基本) →ボールの握り方、投げ方、ひじ・手首の使い方、グラブの使い方、フットワーク、捕球の意識、送球の意識等 →ボール回し			
午前の部 10:10~12:00 (110分)	投手(初級部門)	投手(中・上級部門)	打撃(初級部門)	打撃(中・上級部門)
	A・B	C・D	E・F	G・H
12:00~13:00	昼 食 (各自で準備をお願いします)			
午後の部 13:00~15:00 (120分)	投手(初級部門)	投手(中・上級部門)	打撃(初級部門)	打撃(中・上級部門)
	A・B	C・D	E・F	G・H
閉講式 15:00~15:10				

【 ※ 講師によりデモンストレーションを行う場合もあります。 】

### 13. その他

(1)コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合もあります。中止の場合はHPにてお知らせします。各自で確認をお願いします。

(2)参加者は「競技ガイドライン」を遵守しての参加をお願いします。

(3)「新型コロナウイルス感染予防対策 競技ガイドライン」・「連絡先および健康状態申告のお願い」・「各会場の参加申込書」を一緒に掲載してありますので、ご確認ください。また、チームで申し込みをされる場合、受講者の健康状態を確認し、掲載されている「健康管理台帳」にまとめて記入し、受付へ提出をお願いします。

(4)受講中の事故は、応急処置のほか、主催者及び主管者はその責を問わないものとします。

(5)参加者は、保険証を持参してください。( ※教室参加者各自で、保険に加入しておいてください。 )

(6)運動着、昼食、飲み物、用具(グラブ・バット・ヘルメット等)を持参してください。ボールは用意します。

## 新型コロナウイルス感染予防対策 競技ガイドライン

- I 3密(密閉、密集、密接)にならない様、会話、発声、運動の際に十分な社会的距離 2mを保ち、自分だけでなく、相手への感染を防ぐため、マスクを着用する。会場入退場時の消毒励行。
- II 当日は必ず、競技参加者・審判員・役員参加者の名簿作成(住所、氏名、年齢、連絡先、朝の体温)し、主催者に提出する。  
試合当日 37.5 度以上の発熱があった場合は、責任者に連絡し、参加を控える。  
応援者もこれに準ずる。

- 1 両チームのベンチは通常より広く、間隔を取り、時にはベンチからはみ出しても良い。
- 2 バット、ヘルメット、グローブ、打者用手袋、ロジンバックなどは各選手が使用し、可能な限り共用を回避するように努め、共用せざるを得ない用具については、その都度手指の消毒を行い使用する。
- 3 ベンチ内には消毒液を設置する。
- 4 攻守交代時、試合球はベンチに持ち帰る。
- 5 打順表の最終監督確認(選手の体調確認)は、マスク着用しお互いの距離を保ち握手は行わない。
- 6 試合開始前の整列・礼は、球審の集合準備の合図で両チームがベンチ前に整列し、その場で礼をする。試合終了時も同様とする。
- 7 ベンチ内からの声援を控える。指示を出す場合は、対人距離に注意する。
- 8 選手交代時等、通告、抗議は必ずマスク着用して行い、2m の間隔を保つ。
- 9 球審は試合中、球審用マスク(マスク着用して)して審判するが、個人的意思又は大会規定等により《フェイスシールドガード》を球審用マスクに取付し、飛沫防止対策してあれば可とする。  
(反射等、投球・プレイを妨げるものは避け、透明なものに限ること。)
- 10 塁審は試合中マスク着用しなくても良いが、常に選手と 2m 以上の間隔を保つ様心掛ける。  
審判員の判定は、大声を出さず、ジェスチャーを大きく選手に判るようにする。
- 11 試合中、出場以外の全てのチーム構成員、審判員、記録員、スタッフはマスク着用する。  
(大会本部内は、可能な限り互いの距離を 2m の間隔を保つ)
- 12 熱中症対策に気を付けて、こまめに水分補給する。
- 13 試合中に体調不良を感じたら無理せず直ぐに交代を申し出ること。